

編集後記

本号は、「税制と社会保障」という特集を組みました。今年4月よりわが国においてもいよいよ消費税が導入されましたが、歴史上大きな税制の改革が行われたのですが、税制改革が社会保障にどう影響してくるのか、あるいは基本的には社会保障において税制をどう考えたらよいのかを取り上げてみました。

また、社会保障研究所では創立記念日（2月11日）には、毎年シンポジウムを行っておりますが、今年は、先進国の潮流でもあり、わが国の課題でもある「医療と福祉の連携」というテーマで行われました。それを本号に掲載しました。在宅ケアを進めてゆくには、両者の連携は避けて通れない問題であります。

今後も、引き続きこれらの研究課題を検討し、その問題と方向を見つけ出せればと考えます。

次号は、「家族と福祉」というテーマで特集いたします。

(K.O.)

編集委員長 小山路男（社会保障研究所長）

編集委員 京極高宣（日本社会事業大学教授）

郡司篤晃（東京大学教授）

地主重美（千葉大学教授）

高藤昭（法政大学教授）

野口悠紀雄（一橋大学教授）

福武直（東京大学名誉教授）

編集幹事 大本圭野（社会保障研究所主任研究員）

栗沢尚志（社会保障研究所研究員）

保坂哲哉（上智大学教授）

三浦文夫（日本社会事業大学教授）

村上雅子（国際基督教大学教授）

宮澤健一（一橋大学名誉教授）

庭田範秋（慶応義塾大学教授）

堀勝洋（社会保障研究所調査部長）

武智秀之（社会保障研究所研究員）

季刊

社会保障研究 Vol. 25, No. 1, Summer 1989

(通巻 104 号)

平成元年6月26日 発行

定価 2,060 円 (本体 2,000 円)

編集・発行所

社 会 保 障 研 究 所

〒107 東京都港区赤坂2丁目19番8号

赤坂2丁目アネックスビル内

電話 (589) 1381

製作・発売

財団法人 東京大学出版会

〒113 東京都文京区本郷7丁目3番1号

電話 (811) 8814 振替東京 6-59964

印刷・製本 三美印刷株式会社